

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	女24
----------	-----

年月日	2024 年 3 月 25 日 (月)
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	府立洛北高等学校										県立日川高等学校										B
都道府県 三重県			市町村 津市				会場 サオリーナ メインコート										回戦 2回戦				
前半	A	B	最終 結果		A	B	第1 延長		A	B	第2 延長		A	B	7m追加 コント		A	B			
7m得点/総数		A 2/2		チームタイムアウト						チームタイムアウト			B 4/5		7m得点/総数						
		1 23		2 後 18						1 8		2 前 35		3 11		03					

No.	洛北	G	W	2'	D	DR	No.	県立日川	G	W	2'	D	DR
1	小林 由加子						1	岩下 真秀					
2 c	有本 都恵						2 c	田村 日和梨	7				
3	岩木 ひなた	5		1			3	古屋 芽衣	1				
4	小澤 絢希	1		1			4	井戸 柚季			1		
5	辻 知里	1					6	中尾 心愛	2	1			
6	小野 愛花	6					7	掛本 莉沙	3		2		
7	河村 志穂	3					8	望月 夏輝	1				
8	是永 知恵			1									
9	兼平 菜々花												
10	木村 珠希	7											
11	白石 鈴乃	6											
12	庄司 さくら												
13	福田 愛夏	3		2									
14	山鹿 広心菜	1											
監督A	西村 純						監督A	平塚 亮介					
役員B	岡本 綾夏						役員B	今川 真奈					
役員C							役員C	三森 美菜子					
役員D							役員D	佐藤 姫花					

A	チーム役員A署名										B
---	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項													
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

レフェリー	長坂 直樹			小林 浩之								
T D	平松 裕			朝熊 祐介								
MO												

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	女24	女子 [⑤]
----------	-----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月25日 (月)		会場	サオリーナ メインコート		
種別	女子		回戦	2回戦		
Aチーム名			Bチーム名			
府立洛北高等学校			県立日川高等学校			
得点合計	小計	period		小計	得点合計	
33	18	前半		5	14	
	15	後半		9		
		第1延長前半				
		第1延長後半				
		第2延長前半				
		第2延長後半				
		7mTC				
戦評			記載者氏名	森 隆磨		
<p>京都府代表の府立洛北高校と山梨県代表の県立日川高校の一戦は、終始優勢を保った洛北が勝利を収めた。</p> <p>洛北のスローオフで開始した前半の立ち上がり、先制点はスムーズなパス回しから豪快なサイドシュートを決めた洛北No.6 小野。この先制によってリズムを掴んだ洛北は様々なバリエーションの攻撃で立て続けに得点を重ねる。前半8分35秒、6対0と差を広げられた県立日川は流れを断ち切るべくタイムアウトを取る。すぐさまOFを修正し、洛北の堅い守備を相手に果敢に攻め切り2点を奪うも、俄然洛北の勢いは止まらず、前半を18対5と洛北13点リードで折り返す。</p> <p>後半の立ち上がり、差を縮めたい県立日川はCBNo.2 田村が鋭いカットインで相手のファールを誘い、連続で7mTを獲得する。この2本を冷静に決め切った県立日川が一気に流れに乗るかと思われたが、洛北のCB No.3 岩木を起点とした軽快なパス回しと、どこからでも点を取ることのできる圧倒的な攻撃力の高さを前に失点を食い止めることができない。最後まで諦めず必死に食らいついた県立日川であったが、洛北の猛攻は止まらず最終スコア33対14で京都府代表の洛北が勝利を飾った。</p>						